

も の づく り

今月は
東北エプソン株式会社



本社工場の外観

探 訪

11

産業クラスター創造事業
さかた技術者ネットワーク構成員

東北エプソン株式会社

IT要素技術グループ

岩田 哲也さん(右側)

酒田生産技術部

伊藤 隆志さん(左側)



平成22年6月に設立された「さかた技術者ネットワーク」。市内企業の若手技術者で構成されるメンバーが、企業が持つ優れた技術力や製品を紹介します。

お客様の期待を超える商品を

伊藤 当社は昭和60年にセイコーエプソングループの国内第2の生産拠点として設立。腕時計をルーツとする超微細、精密加工技術が基盤となっています。プリンタ事業ではインクジェットプリンタの心臓部であるプリントヘッドの国内量産拠点として、半導体事業ではグループ半導体事業の主力工場として、最先端の製品を世界市場に供給しています。

私は、グループで使用される生産装置の内製化を担当しています。内製化により、効率的で使いやすい装置を製作し生産能力を高めています。

岩田 当社のインクジェットプリンタは、ピエゾと呼ばれる電圧を力に変換する素子の働きによりインクを一兆分の数滴に微滴化し、必要な量を必要な場所に正確に吐出できる印刷機です。

この独自技術により、他社では使用できないさまざまな種類のインクを吐出することが出来ます。また精密加工技術とヘッド表面の防汚コート技術により、写真のような高精細の印刷を実現しています。

エプソンのお客様へのメッセージである「Exceed Your Vision」に恥じぬよう、「省・小・精」の技術を日夜磨きながら、お客様の期待を超える商品を作り続けていきます。

インクジェットプリンタの製造工程



当社のプリントヘッドが組み込まれた最新のプリンタ「カラリオEP-804AR」

1 クリーンルーム
各部品、プリントヘッドはクリーンルームで作られています。



2 各部品工程
プリントヘッドの元となる部品(インク吐出部、インク流路、圧力室)を作ります。

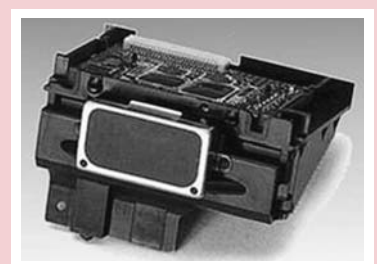


写真はインク吐出部の部品です。

4 完成品(イメージ)
国内外のグループ会社へプリントヘッドを送品し、完成品が出来上がります。



3 アセンブリ(組立)工程
各部品を組上げて、プリンタの心臓部であるプリントヘッドを作ります。



[企業の概要]

昭和60年セイコーエプソングループの国内第2の生産拠点として庄内電子工業㈱を設立。昭和62年本格操業開始。平成元年社名を東北エプソン㈱に変更。

商号：東北エプソン株式会社
住所：酒田市十里塚字村東山166-3
資本金：4億8千万円
代表者：取締役社長 酒井明彦
従業員数：1,607人
事業内容：半導体(相補型金属酸化膜半導体、半導体集積回路)、プリントヘッドの製造